

十神山



会報



安来節

YASU GI BUSHI

発行所 安来節保存会

〒692-0064 島根県安来市古川町534 TEL 0854-28-9988 FAX 0854-28-9393 http://www.y-hozon.com/ E-mail:admin@y-hozon.com



平成19年度 安来節全国優勝大会

猛烈な暑さの中、安来節保存会の真夏の祭典「安来節全国優勝大会」が例年どおり8月15日から17日までの3日間、安来市民体育館で開催されました。今年には昼休みに安来節の殿堂「安来節演芸館」の方々による「どじょうすくい体操」が行われました。会場の方々もたくさん参加されて、とても盛り上りました。

入賞者一覧表

Table with columns for Department (部門), Rank (順位), Branch (支部名), Name (氏名), and Instrument (種別). It lists winners and runners-up for various categories like Drum (鼓), Dance (踊), and Vocal (唄).

銭太鼓の部

- List of winners and runners-up for the Zentaiko (銭太鼓) category, including names and their respective branches.

団体の部

- List of winners and runners-up for the Group (団体) category, including names and their respective branches.

ご協賛披露

- List of sponsors and supporters, including various associations and individuals, such as the Anai City Mayor, Anai City Education Director, and various local organizations.

祝・安来節 グランプリ



平成十九年五月二十日に東京・渋谷のNHKホールで開催されました「民謡フェスティバル2007」で和歌山支部の藤原真千子さんが見事グランプリを受賞され、安来節保存会から特別功労賞が贈られました。

誠におめでとございました。なお受賞の感想などを次号(会報第22号)にて掲載致しますので、お楽しみに！

祝「地域伝統 芸能奨励賞」 受賞

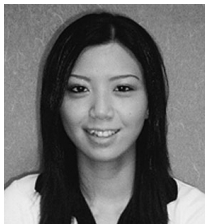


この度、日本各地に伝わる伝統芸能の技の継承に、日頃から地道な努力を重ね、その地域の伝統芸能を担って立つと期待される、将来有望な若い方や団体に贈られる「地域伝統芸能奨励賞」を本部道場の一字川耕士さんが受賞されました。

誠におめでとございました。なお受賞の感想などを次号(会報第22号)にて掲載致しますので、お楽しみに！

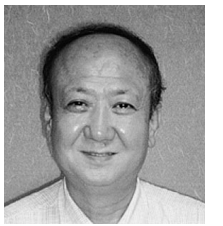
少年初段の部 優勝者

師範の部 優勝者



長部千春
(鯉城支部)

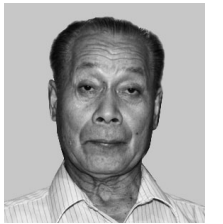
師範の部で優勝出来るとは思ってもいなかったのですが、とてもビックリしました。二年前、高い声が出なくなり、検査をした結果、ポリプができていて、病院の先生に「この先高い声で唄うには、むいていない声帯をしています。」と言われ、もの凄くショックで、一時とても不安でした。それでも安来節をやめたくなかったので、喉が潰れるまで唄い続けようという決意、全国大会へ挑戦しました。今回、優勝を頂き、安来節を続けて本当に良かったなと思いました。先生方、両親、応援して下さい。皆様方に、感謝の気持ちでいっぱい입니다。本当に有難うございました。



長部啓二
(鯉城支部)

優勝の発表結果を聞いたのは帰宅途中の車の中でした。毎年地区予選を通過して全国優勝大会に出場する事が一番の目標だったので、入賞経験のない私が優勝とは、当分信じられませんでした。平成六年から今年まで、欠かす事なく十四回も出場出来た事は、感謝と共に誇りに思っております。娘との同時優勝は一生忘れられない最高の日になりました。今後も一生懸命頑張りますので宜しく御願致します。

ありがとうございます。



狩野 忠
(湖陵支部)

鼓を習い初めて九年の間なかなか思う様に音が出ず、諸先生方のご指導を受けながら、師範昇格することが出来ました。その間に団体の部で三位入賞が出来たのを励みに練習を重ねてきました。



一字川耕士
(本部道場)

師範・鼓の部で優勝の発表を聞いた時には自分の耳を疑いました。これも一重に審査員の先生方をはじめ、諸先生方のご指導のたまものと厚く御礼を申し上げます。これからは安来節保存会発展の為に微力ではありますが、今後ともよろしくお願いを申し上げます。

ありがとうございます。

唄



松井美和子
(関西支部)

全国大会で優勝できてとてもうれしいです。私は民謡を始めて四年目です。民謡には山唄・川唄・舟唄など昔の仕事を唄がたくさんあることを知りませんでした。でも安来節が一番むずかしいと思いました。皆さんの唄い方があってとてもたのしいです。

私の学校には五年生が二百人いますが、民謡をやっているのは、私一人です。友達に「民謡って何?」と聞かれました。私はみんなの知らない日本の民謡をずっと唄っていきたいと思います。先生に教えてもらった事をしっかり覚えていて、そして来年の大会にも出たいです。

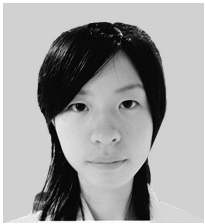
絃



安藤龍正
(関西支部)

今年の安来節全国優勝大会は、少年の部での最後の出場だったので優勝ができてとてもうれしかったです。昨年の三味線は準優勝だったので、今年こそ絶対に優勝したかったので精一杯練習をしました。昨年は調子にのってた部分が少なくて、祖母である西村先生に合ってもらい一生懸命練習しました。祖母にたくさん教えてもらい優勝できたのだと思います。おばあちゃん、ありがとうございます。そして僕にいろいろな事を教えて下さった先生方、本当にありがとうございます。これからもよろしくお願致します。

鼓



竹下令良
(本部道場)

私は、安来節の鼓を始めて三年になります。きっかけは母と姉が唄と三味線を習っていたからで、私も一緒に習いたくからで、初めは叩くリズムがつかめず、苦労しましたが、段々と合わせられるようになり楽しくなりました。

優勝大会も三回出場しましたが、今年で少年の部での出場は最後になります。そこで優勝させて頂いた事はとても嬉しく、心に残りました。高校生になると忙しくて、練習も出来るかどうかかわかりませんが、大切な日本の文化を守りたいので、少しずつでも続けたいと思っています。

お世話になった先生方、ありがとうございます。

踊



一字駒竣哉
(本部道場)

毎月、おじいちゃんとおばあちゃんと一緒に丸瀬戸先生の所へ練習に行っています。先生はやさしくて、とってもわかりやすく教えてくれます。家に帰って、先生に教えてもらった所をおばあちゃんやケンカをしながら練習した日もありました。先生から習った事、おばあちゃんから教えてもらった事を頭に入れて、八月十五日に一生懸命踊りました。優勝できてとてもうれしいです。でも僕よりおじいちゃん、おばあちゃんの方がうれしそうでした。いつもきびしいおばあちゃんのお顔が見れてよかったです。次は三味線でがんばります。

団体の部 優勝チーム

本部道場の皆さん



左より 川上博文さん 青戸広子さん 岩佐光恵さん 角 雅宏さん 吉野和夫さん

銭太鼓の部 優勝チーム

本部道場の皆さん



後列左より 弓浜マキ子さん 桑原早苗さん 野口峯子さん
前列左より 入江訓子さん 永田美由紀さん 中井博子さん 小池孝子さん

代表 中井博子

「平成十九年度、銭太鼓の部優勝は本部道場Cチーム」と発表された時「私達なの?」と一瞬信じられませんでした。予選に通ってからは心一つにして練習に励みました。団体競技では音を合わせる事と銭太鼓を落とさないように心がけました。本部の先輩の中には音が止まらず最後まで見る事が出来なかったと言う人もあり、私達のことをこんなに一生懸命に思っていて下さっている事に感謝しています。

今後はさらに練習を重ねて仲間間の輪をさらに広げていきたいと思っています。

代表 吉野和夫

優勝「本部道場」のアナウンスの声に一瞬耳を疑ったが、応援者の方々からおめでとご言われ、本当に優勝したんだと実感湧き上がり、メンバー五人感で湧き上がり、メンバー五人合って喜び合った。思えば団体のメンバーに選ばれてからは日程を調整しながら何度も練習を繰り返して来ました。絃の息がなかなか合わず注意を受け、唄い方についても細部にわたり懇切丁寧に夜遅くまでご指導を頂きました。今回優勝出来ましたのも本部道場指導部の方々の強力な後押しがあったから成した事と改めて感謝申し上げます。団体戦は個人の部とは違い唄、絃、鼓の三位一体での評価となる為、個々のレベルは勿論ですが、チームワークが一番大切な事と、今回の受賞で改めて痛感しました。

事務局からのお知らせ

安来節保存会 会員特典!

次の施設で安来節保存会
会員証をご提示されますと
次の特典が受けられます。

- ・足立美術館
入館料が2,200円
から2,000円となります。
- ・安来節演芸館
観賞料半額